

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ
ウィークリー 2015-2016

■創立 1980.6.12

事務所 ㊚564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>例会場 新大阪江坂東急REIホテル
㊚564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：青木建雄 幹事：荻田倫也 会報委員長：堀 豊

4

つのテスト

● 真実かどうか

● みんなに公平か

● 好意と友情を深めるか

● みんなのためになるかどうか

第1594回 例会 平成27年11月9日

卓話 「防災雑題」 中堀会員
今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

先週内容

次 会長挨拶

青木会長



さて先週金曜日には摂津ロータリークラブ創立45周年記念式典及び祝宴に招待されまして、荻田幹事と共に行きまして参りました。もちろん当クラブの新井ガバナー補佐もご出席されまして、記念祝宴での乾杯のご挨拶をされました。

記念式典の中では、直近の5年間のクラブの奉仕活動報告の中で、摂津ロータリークラブさんは、当クラブより会員数も少ないクラブではありながら、東北の災害復興事業にお

ける、地元のロータリークラブとの共同プロジェクトとしての支援事業の報告や、海外に3つの姉妹クラブを持ち、それらのクラブと密接に国際奉仕事業を展開されているとの報告などがなされ、本当に感心いたしました。

そしてクラブ戦略計画委員会の設置につきましては、事前のアンケートでは「次年度以降の発足を検討する」との回答をされており、「クラブ戦略計画委員会の内容及び方針、設置の有無をも含めて次年度以降に検討するよう申し送りするため特に意見はない」との記載があったのですが、尾崎会長に伺いましたところ、「長期計画委員会」と言うものが既にあり、今年は特に創立45周年記念式典・祝宴の準備がありそれどころではなかったとおっしゃっていました。長期計画委員会では、主に今回のような創立記念式典・祝宴の準備について検討し、また姉妹クラブとの共同奉仕プロジェクトなどについて検討されているとのことでした。なるほどと思え、納得して帰ってきました。

本日の卓話は、米山奨学金について高木委員長をお願いしています。後ほどよろしくお願い致します。ありがとうございました。



ポールハリスフェロー表彰

榎原会員

ロータリー財団月間

次週 第1595回 例会予告 平成27年11月16日

卓話 「ロータリー財団について」

佐藤 会員



司会・プログラム委員

次 幹事報告 萩田幹事

1. 本日例会終了後、理事会を開催いたします。理事の方はご参集ください。
2. 次週 11月2日(月)の例会は休会です。お間違えなきようお願いいたします。

次 出席報告 山岡委員長

- 会員数 48名 ● 来客 0名
- 出席会員数 37名 ● 本日の出席率 88.10%
- 9月28日の出席率(メーキャップを含む)100%

誕生御祝—11月

会員	
昭和4年 11月8日	仲社会員
昭和42年 11月16日	木下会員
昭和38年 11月17日	長屋会員
昭和34年 11月29日	大藤会員
	以上7名
会員夫人	
11月 1日	山岡会員夫人
11月 4日	澁谷会員夫人
11月 4日	堀 会員夫人
11月 8日	橋本(幸)会員夫人
11月18日	宮川会員夫人
11月20日	榎原会員夫人
11月27日	由上会員夫人
	以上7名

次 社会奉仕委員会 榎原委員長

本年度の地区補助金を使った岩手県大船渡市赤崎保育園への浄水器贈呈プロジェクトの最終報告書が委員会で承認され正式にクローズドとなりました。来年度も地区補助金を使った事業を計画致しますので皆様のご協力よろしくお願い致します。

次 職業奉仕委員会 橋本(徹)委員長

職場奉仕炉辺談話

11月6日(金) 18:00より開催

場所：木曾路 江坂店

今回の炉辺談話は職場奉仕担当です。

“奉仕を通じて親睦を”の青木会長方針に従い、「出前授業」「職場体験」についてテーブルデスカッションを行います。吹田西RCの会員相互の職場奉仕に対する考え方を確認し、新たな形を模索するのが目的です。是非、ご参加下さい。

参加申込 親睦活動委員長 木下基司

09032893671

※宴前日以降のキャンセルはキャンセル料がかかります。

次 米山記念奨学会委員会 高木委員長

小林会員、清水会員、鈴木会員より、特別寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

次 国際奉仕委員会 木田委員長

タイ・ナコンパノムロータリークラブの訪問が、平成28年2月15日～18日の4日間で予定されています。宜しくお願いします。

次 ロータリー財団委員会 佐藤委員長

2週間分を報告します。10月19日に小川会員、河邊会員、高木会員、中社会員、長屋会員、佐藤会員より、特別寄付をいただきました。

10月26日に紙谷会員より特別寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。



卓話の予定表訂正のお願いです。11 月度卓話予定表につきまして、以下のように訂正を致します。宜しくお願いします。

11 月 9 日 (誤) 第 1594 回 ロータリー財団について 佐藤会員



(正) 第 1594 回 防災雑題 中堀会員

11 月 16 日 (誤) 第 1595 回 防災雑題 中堀会員



(正) 第 1595 回 ロータリー財団について佐藤会員

野球同好会

清水キャプテン



第 27 回 2015 ~ 2016 年度第 2660 地区ガバナー杯争奪軟式野球大会 結果報告

◎第 2 戦 10 月 25 日 (日)

箕面市サントリー球場 対くずは RC 戦

チーム名	一	二	三	四	五	計
吹田西	1	0	10	0	2	13
くずは	2	0	1	0	5	8

◆負ければ優勝がなくなる一戦、|対 2 の劣勢から 3 回表打線が爆発、一挙 10 点を奪い逆転! その後も追加点を奪い、最終回追い上げられましたが 13 対 8 で勝利致しました!

◎第 3 戦 10 月 25 日 (日)

箕面市サントリー球場 対八尾 RC 戦

チーム名	一	二	三	四	五	計
吹田西	2	3	4	1	2	12
八尾	2	0	0	1	2	5

◆疲れた体にムチを打って臨んだ、これも負ければ優勝がなくなるダブルヘッダー 2 戦目、初回から小刻みに点を重ね、守っては相手打線 5 点に抑え 12 対 5 で勝利致しました!

◆この結果、最終戦の寝屋川 RC 戦に勝利しますと、くずは RC・うつぼ RC と 3 勝 1 敗で並びますが、ブロック 1 位になるためには寝屋川 RC 戦に 16 点差以上で勝たないといけません。最後まで諦めず最終戦は精一杯頑張りたいと思います。河邊パスト会長、応援にお越し頂きありがとうございました!

◎第 4 戦 (B ブロックリーグ最終戦)

日時 11 月 1 日 (日) 13 時 試合開始 対戦相手: 寝屋川 RC 会場 三重県ミキハウススタジアム



ゴルフ同好会

橋本 (芳) 会員



12 月 9 日の瀧川パスト会長エイジシュート記念ゴルフコンペですが、アートルレイクゴルフクラブでのプレー後、祝賀会をアメニティ江坂内の中華「翠園 (スイエン)」で行ないます。宜しくお願いします。

ニコニコ箱

大藤副 S A A

◆石崎会員: ガバナー杯野球 S U I T A - W E S T、ダブルヘッダー連勝ナイスゲーム。河邊パスト会長応援感謝!!

◆田中会員: ベトナムから無事帰国しました。

◆清水会員: 野球部、ダブルヘッダーの 2 試合勝利しました。優勝の可能性が残りました。

河邊パスト会長、応援ありがとうございました。

◆橋本 (芳) 会員: ちょっとがんばりました。野球勝ちました。

◆瀨川会員: 連続欠席のお詫び。昨日は久々の野球大勝。お疲れ様でした。

本日までのニコニコ箱 500,491 円
 本日のニコニコ箱 14,000 円
 累計のニコニコ箱 514,491 円

卓話

「米山奨学金について」

米山記念奨学会委員会 高木委員長



本日は米山月間にちなみ、卓話の時間を頂きましてありがとうございます。

まずは、ビデオをご覧ください（ビデオ放映）。米山奨学生達の夢や、暖かい気持ちに感動したのではないのでしょうか。

さて、7月18日に開催されました米山奨学委員長の研修会から一部ご報告させていただきます（各種データを紹介）。

この研修会に先立ち、我々担当委員にアンケートが送られてきており、その発表がありました。

（1）米山奨学会への寄付はどのように集めているか？

回答は様々でしたが、私達とは違いがあるものの一部をお知らせします。

- ・年会費徴収時に集める
- ・米山月間に各自の寄付額を知らせ、功労者に近い金額をプッシュする
- ・入会5年以上の会員に要請する
- ・新入会員には5年で30万円の特別寄付を要請する

この他の回答は任意、適宜とされ、会員の理解を深めているというのが大半でした。

（2）今後クラブとして米山奨学会委員会に望むことは何か？

回答例は、

- ・一国に偏らない
- ・反日運動をしている国や、専門学校の奨学生ばかり当てられている、これでみんなに公平ですか？

・ASEAN諸国や中央アジア、西アジアからも採用してほしい奨学生達の生活基準の審査の徹底（これについては規則はありません）等、疑問を投げかけられた回答が多かった様に思われます。

また一方では

- ・フレッシュな空気を運んでくれている
 - ・若者の将来への可能性が自分たちに刺激を与えてくれる
 - ・文化や世界観の違いが勉強になる
- といった意見もあります。

他にも質問が多くあり、その回答も様々ですが、母国との架け橋になってほしいと願っておられる回答が多かったと思います。

ここでもう一度米山記念奨学金について振り返りたいと思います。

米山記念奨学金は、日本のロータリーが共同で運営する奨学財団です。

日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際事業を行ないます。日本のロータリーの創始者、故・米山梅吉氏の偉業を記念して出発。そこには、国際親善と世界の平和に寄与したいという当時のロータリアン達の強い願いがありました。その目的は日本が再び戦争の過去を繰り返さない誓いと、世界に平和の日本の精神を促すことにありました。留学生が平和を求める日本人と出会い、互いに信頼し合う関係を築き、世界の架け橋となることを願って創られました。

私達ロータリアンはこの志を忘れてはならないと思います。彼らがたとえ友好国の若者でなくとも、私達が友好の気持ちや、世界平和を推進する志を持っているなら、母国に帰った時、きっと日本の良いところを伝えてくれるでしょう。

彼らから連絡が無かったとしても、感謝の気持ちは必ず心の中にあり、母国のまわりの人々に大きな影響を与えることでしょ

私達が若者に多くの期待を寄せることは、楽しく嬉しいことです。彼らに感謝の気持ちを強要するのではなく、静かに見守り、応援したく思います。私も委員長になって始めて本気で向き合い、少しでも学ぶことが出来ました。

卓話の機会を与えてくださった皆様に感謝して終わります。